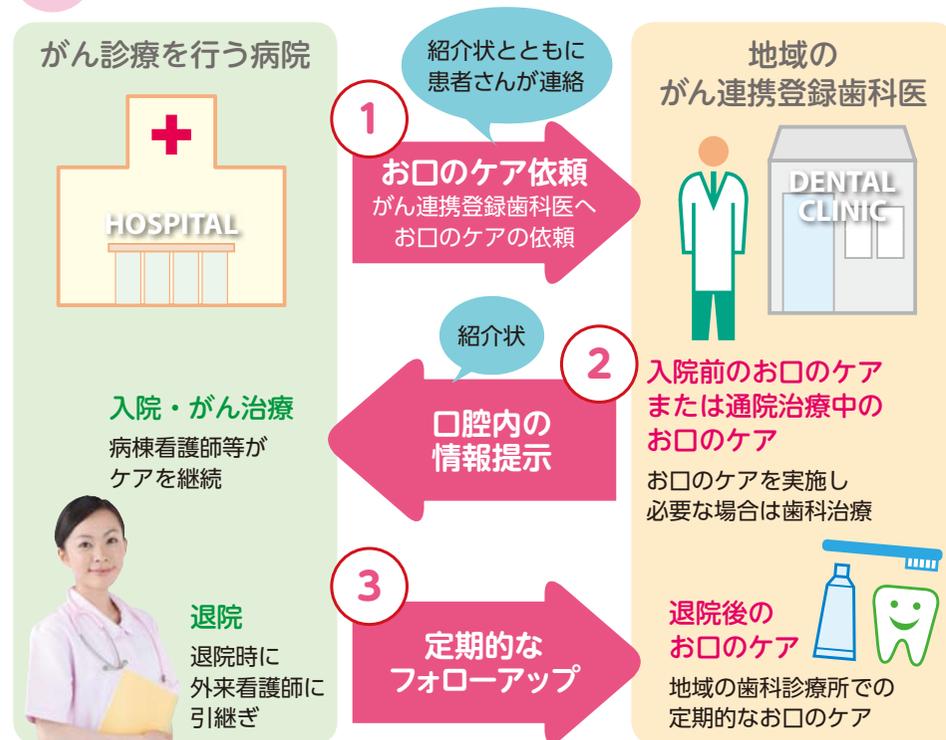


日本歯科医師会では、がん患者さんのお口のケアをサポートする医科歯科連携事業を行っています。

がん治療に関する医科歯科連携の流れ



★がん連携登録歯科医とは

厚生労働省の委託を受けて日本歯科医師会が主催する「全国共通がん医科歯科連携講習会」を受講し、がん患者さんへのお口のケアや歯科治療についての知識を習得した歯科医師のことです。

全国約12,000名(平成27年11月現在)の歯科医師が、がん連携登録歯科医としてがん患者さんのお口のケアをサポートしています。

かかりつけの歯医者さんが連携登録歯科医かどうかは、インターネットで確認することができます。

がん連携登録歯科医

検索

詳しくは医師・看護師等にお尋ねいただくか、奈良県歯科医師会にお問い合わせください。



お問い合わせ先
一般社団法人 奈良県歯科医師会
TEL.0742-33-0861

治療前からの お口のケアのすすめ

発行・作成 一般社団法人奈良県歯科医師会

〈参考〉●公益社団法人日本歯科医師会：
治療前からのお口のケアのすすめ

歯医者さんへ行こう！

治療前からの

お口のケアのすすめ

お口の中を整えるのががん治療の一部です



病院・歯科医院名

このリーフレットは奈良県委託事業
「がん患者に対する口腔ケア対策支援事業」で作成しています

平成28年8月発行

質問!

体の病気を治すのに、 どうしてお口のケアが必要なの?

お口の中には多くの細菌が生息しています。普段は悪さをしない細菌も、手術や抗がん剤治療、あるいは放射線治療を行うことで一時的に全身の抵抗力が弱まったとき、肺炎や重症の口内炎などの様々な合併症の原因となって、手術後の治りが悪くなる可能性があります。

しかし、体の治療を始める前に、あらかじめお口のケアを行い、細菌数をできるだけ少なくすることで、合併症のリスクを減らすことができます。

もう一つ
質問!

お口のケアって どんなことをするの?

お口の中の細菌は、その大多数が、歯の周りの汚れ(歯垢や歯石)の中に潜んでいます。お口のケアでは、専用の道具を使って歯の周りの汚れを除去するとともにセルフケア方法についてアドバイスします。

また、むし歯があれば応急処置をして、口の中をできるだけ健康な状態に保つようにします。他にも全身麻酔の際、歯が傷ついたりすることを防ぐために、保護用マウスピースを作ることも重要なケアのひとつです。

その結果、早く自分のお口で食事をとることができ、早期の回復が期待できるようになります。

定期的に歯科を受診されている方も、しばらく歯科を受診されていない方も、お口の中の環境を整えるため、がん治療を始める前に歯科医院の受診をお勧めします。

患者さんの声

(「がん体験者の悩みや負担等に関する実態調査」より)

食欲不振の結果、
体力低下やお口の
衛生状態が悪くなり
悩んでいます。

薬のためか、
口の中が荒れて、
何を食べても味を
殆ど感じません。

つばが
出ないため、
食事に苦勞
しました。

放射線治療により、
口の中がいたくて
物がしみて
食べられませんでした。

お口のケアを することによって 期待できる 効果

お口のケアで
がん治療による
副作用を
軽減することが
できます!

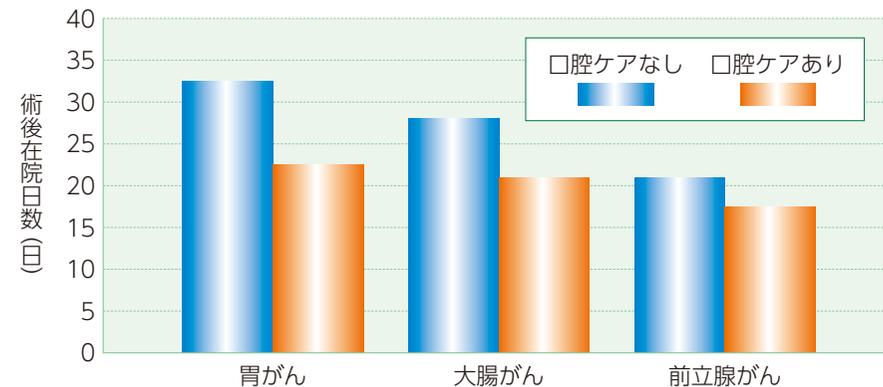


●抗がん剤治療や放射線治療に伴うお口の中やあごの骨の
トラブルが減少する

●手術後の肺炎、傷口からの感染リスクが減少する

●入院期間が
短縮される

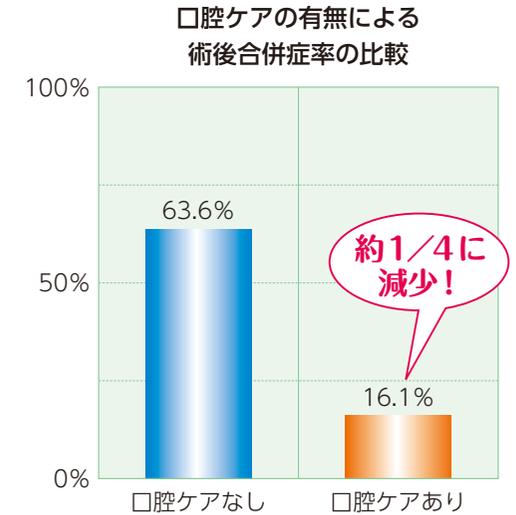
下の図は、がん患者さんに対して手術前と手術後にお口のケアを行った場合、行わなかった方と比較して、入院日数が短縮したことを示しています。



大西徹郎 看護技術 54 (2005) を一部改編

●手術後の
合併症が減少する

右の図は、
がん患者さんを対象に、
手術前にお口のケアを
行った方と行わなかった方とを
比較した結果、行った方は
術後合併症が約1/4に
減少したことを示しています。



大田洋二郎 歯界展望 (2005),
106 (4): 766-772. を一部改編

●あらかじめお口の状態を改善しておくことで、手術後の
食事開始をスムーズにしたり、食事の際の苦痛を軽減し、
全身状態の回復を早めることができる

●全身麻酔時の気管挿管(人工呼吸器の管が口等を介して
気管に入る)の際、歯の脱落や破折を防止する

つまり、お口のケアをすることで、
がん治療を受けた方の社会復帰を促進
する効果が期待できるのです。